

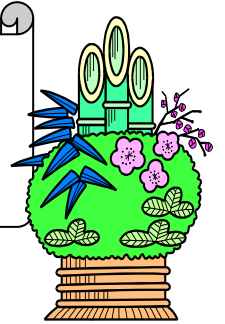
ゴ ク ロー サン
5 9 6 3 **ハート通信**

VOL. 45

竹原運輸株式会社

発行日 平成 24 年 1 月 15 日

★事務所スタッフからの一言



皆様、新年のお喜びを申し上げます。

昨年は大変大世話になりましてありがとうございます。今年も変わらぬご愛顧を賜りますよう
よろしくお願い申し上げます。

今年は辰年です。辰年にはこれからの時代の方向性が決まると言われているそうです。
私も12年サイクルで物事を考えています。その中でも春夏秋冬のように3年ごとに区切って
12年で一つの物語のけじめをつけます。だから60年(還暦)で5サイクルということです。

さて、これからの社会情勢を考えてみますと、必然的に新しい船出の必要性を考えざるを得ま
せん。しかし、変えなければならぬものと、変えてはいけないものを、きちんと
社内で共有しないとイケないと思います。

時代に合わせて会社の体制、環境は変えていきます。しかし、いくら競争が激しくなっても、
人に対する本当の優しさや思いやり、気持ちは変えない。

時代や環境に翻弄されることなく、しっかり自分たちの道は歩んでいきたいと思
います。

そんな竹原運輸を今年もどうかよろしくお願いいたします。



竹原和行

◆事務所スタッフからのハートの一言◆

明けましてお目出度うございます。今年もどうかよろしくお願ひ申し上げます

当り前のことではありますが、兎に角「安全第一」で皆様のお役に立つ会社を今年も全員で目指して参ります。

「建設は死闘、破壊は一瞬」の言葉通り、長い間をかけて築き上げたお客様との信頼関係も、一つの事故、一回の手抜き作業で一瞬にしてなくなります。

我々、物流を担う者は、常に真剣勝負で仕事に取り組まないと思わぬ事故を引き起こしかねません。一つでも多くの危険を未然に察知し、防衛運転し、周囲の安全を常に確認していないと予期せぬ事故につながります。

「省エネ運転出来た日とそうでない日があります。何故だろうと考えてみると出来なかった日は体調がすぐれない日だったと気が付きました」と社員が語っています。

省エネ運転出来た日は心に余裕のある、スムーズな安全運行が達成出来た日です。

「安全運転・安全作業」の基本は「健康で、体調を整えること」だとこの社員の言葉から読み解くことが出来ます。

そう考えますと「安全」を達成する為には日常生活態度の有り様、その根本の心の有り様が非常に大切になってくると考えています。愚痴を言ったり、不満を抱いたりする心を少しでも解決し、当り前に過ごしている日常の中に「感謝の心」を少しでも多く持てるような「心の成長」を社員と共に目指していきたいと決意しております。

社長 竹原正和

平成 24 年度年間交通事故「ゼロ」に挑戦！！

2012 年 平成 24 年の幕開きです。

いつもなら輝かしい日々が始まると思うのですが、昨年は災害に明けくれた心の重い年でもありました。東日本大震災、紀伊半島の台風での大雨被害と・・・・・・・・。

特に東北地方の大津波は、原発事故を引き起こしてしまいました。多くの尊い人命が奪われ、行方不明の方もまだ数多くおられます。

今年は、あの歴史的な大被害をいつもでも忘れず、東北地方の被害地の復旧、復興の御苦勞を思いながら、私達も負けずに頑張る行かねばならない年だと思っております。当社に於いては、幸いにして昨年は、「年間無事故の達成」が出来ました。これも全社員が一丸となって事故防止の記録に常に意識しながら、一日々と記録に挑戦してきた結果だと思っております。

事故発生の多くの原因は、漫然運転、脇見運転等、本人は注意しているつもりでも注意力の低下が原因で発生しています。今年は、さらに乗務員の注意力が低下する要因を良く理解してやり、不注意事故に陥らない努力を続けて行きたいと思っております。

更に、体調の管理、職場環境の整備を行いながら、運転が単調になり発生する漫然運転、併せて睡眠不足や疲労の蓄積をさせない策を取って行きたいと思っております。いろいろ安全対策を取り実施しながら、交通事故「ゼロ」更新記録に挑戦して行きたいと考えております。

橋本 勝

新年、明けましておめでとうございます。本年も変わらぬご愛顧のほど、宜しくお願い申し上げます。

さて、皆様もご存知のとおり昨年の世相を表す漢字一文字は『絆』という漢字でした。東日本大震災、台風による大雨災害の経験により、家族や仲間など身近でかけがえのない人との『絆』を改めて知ったということなどから『絆』という漢字の応募数が一番多かったそうです。私も普段の生活の中では、目に見えない『絆』を感じることはなかなか無いように思いますが、家族や身近な人を大切に、物事すべてに感謝する気持ちを忘れずに、またその気持ちを言葉にして相手に伝えていくことを習慣にしていこうと思っております。言葉にしなければ、思っても伝わりませんからね！ という訳で、本年も弊社並びに 4 月頃に本物のジジイとなるジジイも宜しくお願い致します。

大橋 哲夫



箱根駅伝

新たな年 2012 年を迎えました。

昨年発生した東日本大震災で被災された皆様は、大変な御苦勞の年明けになったと思います。今こうして元気で新しい年を迎えられたことに感謝しています。

昨年もハート通信に箱根駅伝のことを寄稿させて頂きましたが、又今年も素晴らしい感動を与えてもらったのでペンを取らずにおられませんでした。

年明 2 日～3 日に開催される箱根駅伝。20 校の出場チームの中で東洋大学が総合優勝で幕を閉じました。圧巻のレースでした。往路一位でゴールテープを切ったキャプテンの柏原君は、インタビューの中で「みんなの頑張りの結果。僕の仕事は口でなく結果でみんなを楽にさせること」だと胸を張って言い切っておりました。

リーダーは、何事も良い結果を求めるなら自ら率先垂範して行かねば誰もが一丸とならない、ことを改めて教えられた一声でありました。本人は「自分を超えたい」という自分に挑戦する意欲。きっと毎日の厳しい練習にも耐え抜いて来ての今日があったのだらうと思います。それだから自信を持って言える言葉だと思います。

チームの合言葉に「一秒を削り出せ」と言うとおりの「攻めて攻め抜いて」の大記録の達成は、本当に TV を観ている者にとって素晴らしく感動を頂きました。その中で当県の美方高校出身の東海大学の早川君も山登りに挑戦して、「少しでも前に前に」と踏ん張っている姿を見ていると思わず目頭が熱くなって来ました。(まだ来年があるからと郷土愛を出して妥協してしまう自分でしたが、来年こそは本県の意地を見せてもらって本県の皆を喜ばせてほしいものです)

駅伝では、常に起こるハプニング……。東農大の 5 区を担当している走者が体調不良で意識もうろうとした状態で、体の限界に挑戦して母校のタスキを渡そうと懸命に走る姿。遅れは 40 分位あったものの無事走破した姿など……。今年も私にとって新年早々に色々な感動を頂いた東京箱根間往復大学駅伝での年明けでありました。

本年は「辰」年でもあります。「辰」の飛翔にあやかって、皆様と共に「大願成就」への飛躍を期していきたいと思っております。



齋藤 洋一

明けましておめでとうございます。

車両のリサイクル部品を利用すると、Co2 排出量を削減出来、新たなエネルギーをほとんど使う事はありません。新品部品を使用する場合に比べ大幅に排出量を削減することが出来ます。

又、リサイクル部品には、点検・清掃を施され、部品を交換し再組み立てされたリビルドパーツがあります。リサイクル部品は、品質、保証基準の共通化が図られ安心して再利用、活用出来ます。多くの場合、新品部品の半額程度で購入することが出来ますので、利用されてはいかがでしょう。利用することが節約することにもなり、循環型社会に貢献出来るのではないのでしょうか。

経済的にも助かりますので是非お勧め致します。

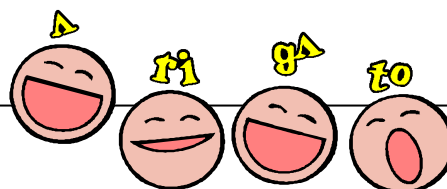
新年あけましておめでとうございます。昨年中はお世話になり有難う御座いました。本年も変わらぬご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

今年は辰年ですね。年賀状を拝見しますと龍の絵やイラストがある素敵な賀状を何通もいただきました。12干支の中で実際に見たことのない生物は龍だけです。そういえば学生時代に着用していた学生服（ツメエリ、学ラン）の袖裏や裏地に龍の刺繍が施してありました。虎や鷹と一緒に（笑）。最近ではブレザーが主流になってるのでしょうか。学生服を拝見する機会が少なくなりました。私が学生の頃は変形学生服が大流行していました。着丈が膝まであるような長〜い服やズボンのベルトが見えるくらいの短い服までいろいろでした。ズボンの形も種類が豊富で、変形学生服を販売する専門店にはカタログまで作っておいてありました。学校の校則で禁じられているのにも関わらず、競って変形学生服を購入し、個性(?)を競っていました。（笑）

「百聞は一見に如かず」ということわざがありますが、実際に目で見えない物が世の中にはたくさん存在します。人の言葉と書いて「信」じると読みます。実際に人が信じる物は目に見えないものがほとんどです。

感謝の気持ちを言葉で表現すると「ありがとう」です。ありがとうは見えるもの、見えないもの、変形、標準・・etc 何に対しても「ありがとう」です。心から気持ちを込めて声に出して何回も何回も「ありがとう」と言うと自然に涙が出てきます。何故か分かりませんが泣きます。こんなに素晴らしい言葉があるのに中々言えません。照れくさかったり、恥ずかしかったりするからです。仕事の相手だけでなく、家族や友人、近所の人やコンビニやスーパーのレジ係の人にも「ありがとう」って言ってみてください。車やテレビ、本、パソコンにも「ありがとう」って。気づきます。何かに気づきます。大事なことです。

幼稚園の頃に習った「ありがとう」。 今年の私の目標です。 池上則和



旧年中は大変お世話になりありがとうございました。

本年も一層のご愛顧賜りますようお願い申し上げます。

私も今年で前厄の歳となりました。最近まで厄払いや神事は、家族に段取りをしてもらい背中を押されてやっとお参りに行っていたのですが、周囲の人から厄年の色々な話を聞いていると、厄払いに行きたいと思うようになってしまいました。

しかし、いざとなると何処に連絡してお願いをすれば良いのか、いつまでにしないといけないのかさっぱり分からず、世間知らずとはこの事だと気付きました。

友人に聞いたり、インターネットで調べたりしている内に必要以上に詳しくなり、世話好きなおじさんが一人出来上がった気がする今日この頃です。

辻川 伸吾

4つのルール④

昨年につき4つのルールの最後になりましたが「プラス思考」。
どんな時でもどんな状況でも良い方に良い方に考える事、その結果が悪い方にしかならないとしてもプラスに考える事によって良い状況に変わるかもしれません。気持ち的にも良い方に考えると余裕も出来て、自分の力を最大限に発揮出来るのではないのでしょうか？

それにプラスの事を口に出して話すという事は、漢字で書くと「叶」かなうと言う字になります。落ち込む事があっても辛い事があっても、頭のどこかで良い方に考える事、プラスに考える事が凄く大事なことだと思います。最悪の状況からでも最高の結果を残す。ものすごく大変ですが、プラス思考でやれるだけの事をやったらきっと結果はついてくると思います。

4つのルール、出来る様になると人間的にも成長出来るそうですね。

谷口 学

新年明けましておめでとうございます。本年も宜しくお願い致します。

今回のハート通信は、今年の初笑の事をお話します。事件は、1月2日の午前中に起こりました。この日は、剣道の初稽古で朝の9時までに道場へ集合しなければならない日でした。前日は、三重県長島町にある「なばなの里」へ夜のイルミネーションを見に行き、家に帰るのも遅かった事もあり、朝8時過ぎに起き、また妻が朝から仕事だった為、一人で子供3匹相手にバトルして忙しく準備をし、なんとかギリギリ9時までに道場に到着する事が出来ました。

初稽古は、数人の先生方の年始の挨拶から始まり、笑い一つ無く、厳粛なムードで稽古が始まりました。道場は、広くなくどちらかと言うと狭い方だと思います。いつもは、グループごとに時間をずらして稽古をするのですが、初稽古なのでいつもより生徒の数が多く道場がひしめき合っていました。

稽古も中盤に差し掛かり、1つ目の事件が起こりました。それは、一人の生徒が前の列の生徒の頭に竹刀を打ち込んでしまったのです。幸い怪我はなかったですし、一番後ろの出来事だったので誰もあまり気付かず、ジャブ程度の笑しか出なかったのです。しかし、本当の事件は、この後すぐやって来ました。しかも犯人は我が息子でした。最前列で竹刀を振っていた息子の袴がめくれ、パンツが丸見えになったのです。これは、さすがに最前列という事もあり、生徒さんのほとんどが気付く大爆笑になり、それまで厳しい顔をしていた先生まで笑っていました。厳粛なムードで行っていた稽古が、一変和やかなムードになり、うちの子供は大物になるなと思いました。

植田 泰樹



明けましておめでとうございます。本年も宜しくお願い致します。

さて、お正月はいかが過ごされましたでしょうか。我が家では、下の子が最後の春高バレー全国大会出場のため、年末年始も朝早くから部活動でお正月気分は全くありませんでした。試合は1月5日のため応援に行けず、残念ながらテレビ観戦になってしまいました。(主人と長男は応援に行きましたが)私は、1回戦突破したら応援に行くつもりでしたが、初戦敗退のため自宅で一人寂しい夜を過ごすことになってしまいました。(いつもだったら愛犬がいるのですが、応援に行くつもりで預けてしまって一人ぼっちな夜でした……)

3年間あっという間に過ぎてしまいました。子供のおかげでいろんな所へ出掛ける事が出来、主人と大変だったけど楽しい3年間だったと語り合いました。少しでも長くプレーしてほしかったなと思いましたが、大学に進学(12月に大学も決定)してもやはりバレーをすることになっているので、また応援に行ける機会があればいいなと思っております。今年こそ自分の時間が出来ると思うので、何かチャレンジし楽しい1年にしたいと思っています。(まだ3月まではバタバタしますが……)

吉川 佳代

次回お楽しみに……